

⚠ 安全に関するご注意

- ・一般屋内用器具です。
屋外や水気・湿気のある場所（厨房、脱衣所など）、風の強い場所（軒下、開放型駐車場など）、粉じんやオイルミストが舞う場所（機械工場など）では使用しないでください。
【このような場所では、防湿・防雨形のベース器具をお勧めします。】
また、腐食性ガスが発生する場所、振動・衝撃のある場所では使用しないでください。
火災・感電・落下・早期故障の原因となります。
- ・周囲温度は5～35℃以外では使用しないでください。火災・不点灯・短寿命の原因となります。
- ・器具周囲に硫黄成分が存在する場所（温泉地など）での使用はお避けください。
光学特性などに不具合が発生することがあります。
- ・器具の取付けは取扱説明書にしたがい確実に取付けてください。
取付けに不備があると火災、感電、落下の原因となります。
- ・光源ユニット単独での使用はできません。日立製器具本体と組合せて使用してください。
取付けに不備があると火災、感電、落下の原因となります。
- ・器具を分解、改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- ・LEDカバーに衝撃を与えたり、無理な力を加えないでください。火災・感電の原因となります。
- ・LEDカバーを外して使用しないでください。感電の原因となります。
- ・電波が影響を及ぼすおそれがあるため、ペースメーカー・植込み型除細動器・医療電気機器などから22cm以上離してください。

使用上のご注意

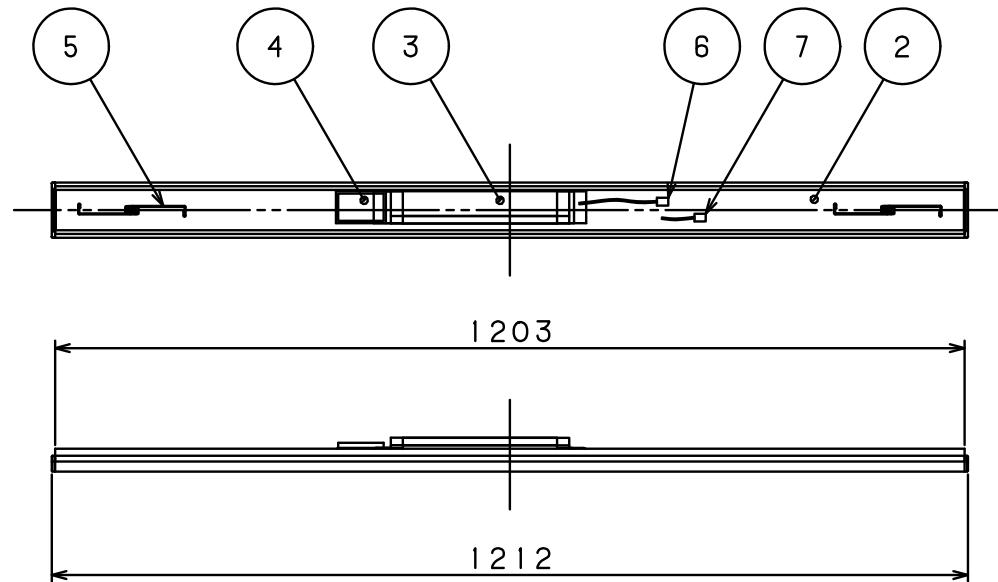
1. LED素子は製造上、発光色・明るさにバラツキがあるため、同一形式の光源ユニットでもLED素子のバラツキによる発光色や明るさにムラが生じる場合があります。
2. 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。
3. 器具の近くでは、同時通訳機等の誘導無線やワイヤレスマイクが正常に動作しない場合や、バーコードリーダーの機種によっては読み取り感度が鈍くなる場合があります。
4. 点灯直後及び消灯直後にきしみ音が聞こえる事がありますが、プラスチック製のLEDカバー伸縮により起こる摩擦音で製品の異常ではありません。
5. 虫の飛来が多い場所で使用される場合、LEDカバー内に虫が侵入する恐れがあります。
このような場所での使用は、防湿・防雨形のベース器具をお勧めします。
6. 無線制御システム・信号制御調光器などと組み合わせて使用しない場合には、固定出力形となり100%出力になります。

〈調光制御で使用する場合のご注意〉

1. （日立製）無線調光制御システム、調光制御信号器（有線）と組み合わせてください。
2. 調光範囲は「100～約20%」ですが、室温・組み合わせる器具本体により異なります。
3. 調光度が低い場合には、LED個々の色・明るさのバラツキがわかりやすくなる場合があります。
また、調光度が下限に近い場合には、バラツキにより点灯しているLEDと点灯していないLEDが混在する場合がありますが、異常ではありません。
4. 点灯や消灯、調光などの動作にバラツキが出たりする場合があります。
5. 組み合わせる制御装置や使用環境によって、複数の器具を1つの調光器で制御する場合に個々の消灯タイミングが異なる場合があります。

〈無線調光制御システムと組み合わせ使用する場合のご注意〉

1. 専用タブレット（形式：TBKCO1）の操作ガイド、専用コントローラ（形式：DRWO1）の取扱説明書を確認しご使用ください。
2. 周囲の無線920MHz帯で通信する機器に影響を及ぼす場合があります。
3. 電波法に基づき技術基準適合証明された920MHz帯特小電力無線を内蔵した器具です。
認証ラベルのない器具は使用しないでください。
4. 照明器具はコントローラから見通し距離（直視できる距離）35m以内に取り付けてください。
※遠すぎたり遮蔽物が介在すると、電波の到達距離が低下します。
5. コントローラと照明器具は1m以上離してください。※近すぎると作動しない場合があります。
6. 下記のような使用環境では、誤動作や作動しないことがあります。
 - a) 照明器具とコントローラ間に金属や鉄筋コンクリートなどの遮蔽物がある。
 - b) 照明器具とコントローラの間にある壁面にアルミ箔を貼り付けた断熱材を使用している。
 - c) 無線通信エリアが金属物に囲まれている（大きなスチールキャビネットやカラオケボックスなど）
 - d) 照明器具やコントローラを金属板やコンクリートに取り付けている。
 - e) 照明器具やコントローラを壁などから50cm以内に取り付けている。
 - f) 照明器具やコントローラをパーテーションやじゅう器などから空間距離1m以内に取り付けている。
 - g) 周辺に同じ周波数帯域（920MHz帯）を使用しているシステムがある。
 - h) 周辺で直流電圧で駆動するベルやモータなどの機器が動作している。
 - i) 周辺（10m以内）でマイクロ波治療器を使用している。
 - j) 周辺にテレビ・ラジオの送信所による強電界地域や各種無線局がある。
7. 電波が弱くなった場合は以下の対策をしてください。
 - a) コントローラの向きを変える。
 - b) コントローラを増設する。
 - c) 遮蔽物を移動する。
 - d) 無線のチャンネルを変更する。
8. 照明器具の電源が遮断された場合、復帰後は初期値（100%）で動作し、約1分でシステムが保持している値に戻ります。



無線調光制御システム対応形

（無線調光制御システムとの組み合わせで、タブレット操作により初期照度補正機能の設定が可能。）

調光範囲：100～約20%（OFF機能付）

基本特性（周囲温度：25℃、100%出力時）

定格入力電圧（V）	100	200	242
入力電流（A）	0.448	0.229	0.192
定格消費電力（W）	44.1		
平均消費電力（W）※1 ※2	41.1		

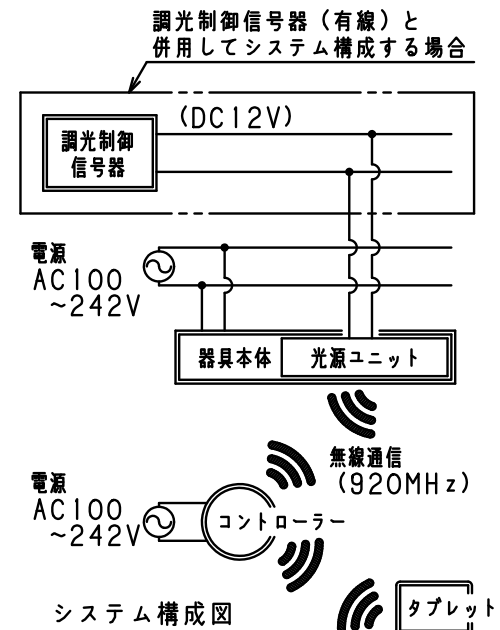
※1 初期照度補正機能を有効とした時の電力変化の平均値。

※2 製品設計寿命：40,000時間（保守率：0.86）

形式	全光束※3 (lm)	光源色	相關色温度※4 (K)	平均演色評価数※4 (Ra)
CET407DE-C14A	6,660	昼光色	6,500	85
CET407NE-C14A	7,000	昼白色	5,000	

※3 器具本体の形状により変わります。

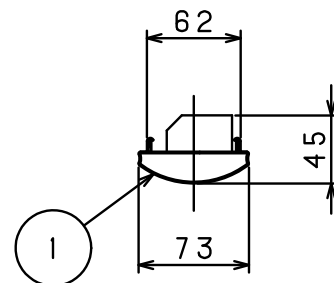
※4 保証値ではありません。



その他のご注意

1. 漏電ブレーカーに多数の照明器具を接続する場合、漏電ブレーカーの定格電流を超えない接続台数としてください。なお、不要動作を防止するため、感度電流30mAの高周波対応形漏電ブレーカーの場合は、接続する本光源ユニットの台数を最大60台にしてください。
2. 調光制御信号器（有線）と組み合わせて使用する場合、調光信号線は通信用ケーブル（CPEV等）を使用してください。
器具内送り配線をする場合、耐熱性金属通信ケーブル（EM-CPEE）を使用してください。

（姿図）



右側面図（S=1/5）

無線調光制御システムを構成するためには、
以下（別売）の無線通信機器が必要になります。
・コントローラ：形式 DRWO1
・タブレットセット：形式 TKBCO1SET

7	1	調光信号用端子		
6	1	電源中継端子		
5	2	らくづけパネ	SUS	
4	1	無線通信器		
3	1	点灯装置		
2	1	取付板	SPC	
1	1	カバー	PC	乳白
品番	数量	部 品 名	材質	備 考
定格入力電圧		周波数	質量	尺 度
100~242V		50/60Hz	1.1kg	1/10
製 図	小 野	LED光源ユニット（無線調光制御システム対応形）		
審 査	石 井	形 式：CET407 ^D _N E-C14A		
承認	石 井			
日立グローバルライフソリューションズ(株)				NT803122 ⚠